

# 第4回 巴川水系流域委員会

平成20年7月25日

静岡県静岡土木事務所



# 第4回巴川流域委員会 議 題

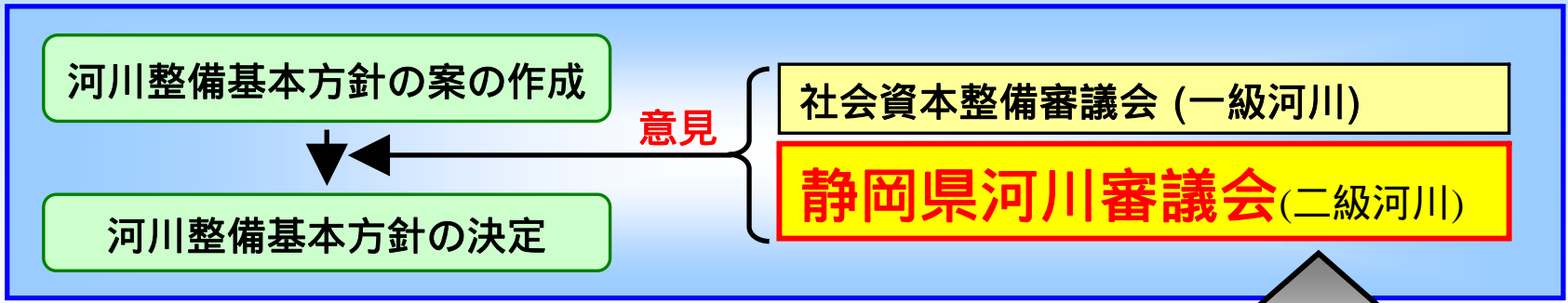
- 1 これまでの経緯について
- 2 巴川水系河川整備計画（原案）  
について
  - 1 . 流域及び河川の概要
  - 2 . 河川の現状と課題
  - 3 . 河川整備の目標に関する事項
  - 4 . 河川整備の実施に関する事項
- 3 今後のスケジュールについて

# 1. これまでの経緯

**河川整備基本方針** 長期的な水系(河川) のあるべき姿

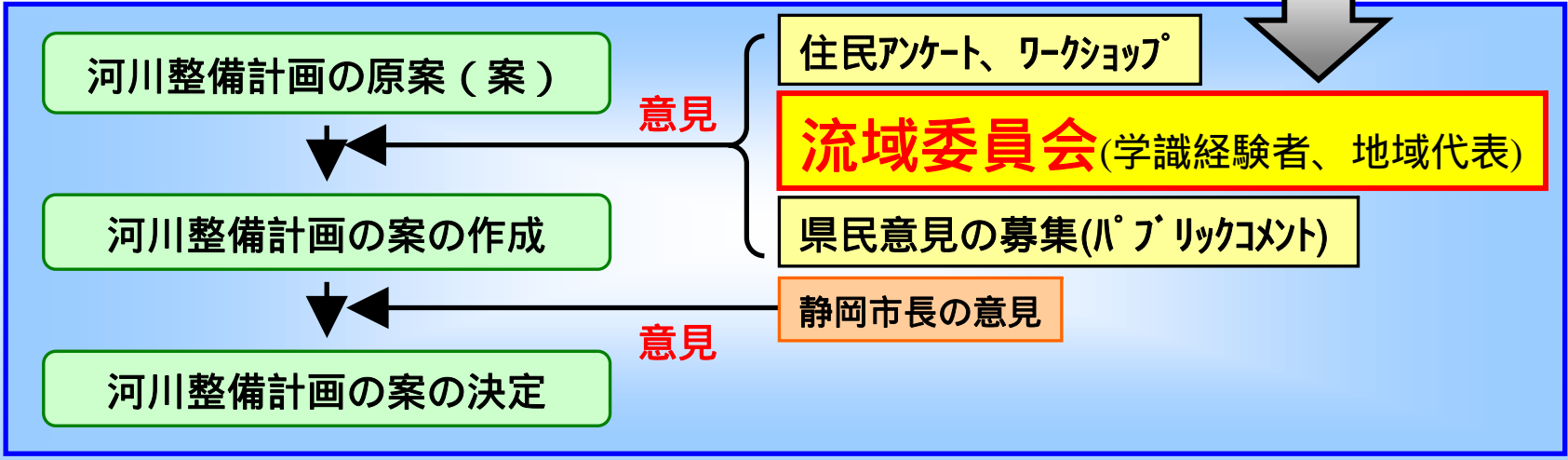
河川法 第16条

〔内容〕基本方針、基本高水、計画高水流量 等



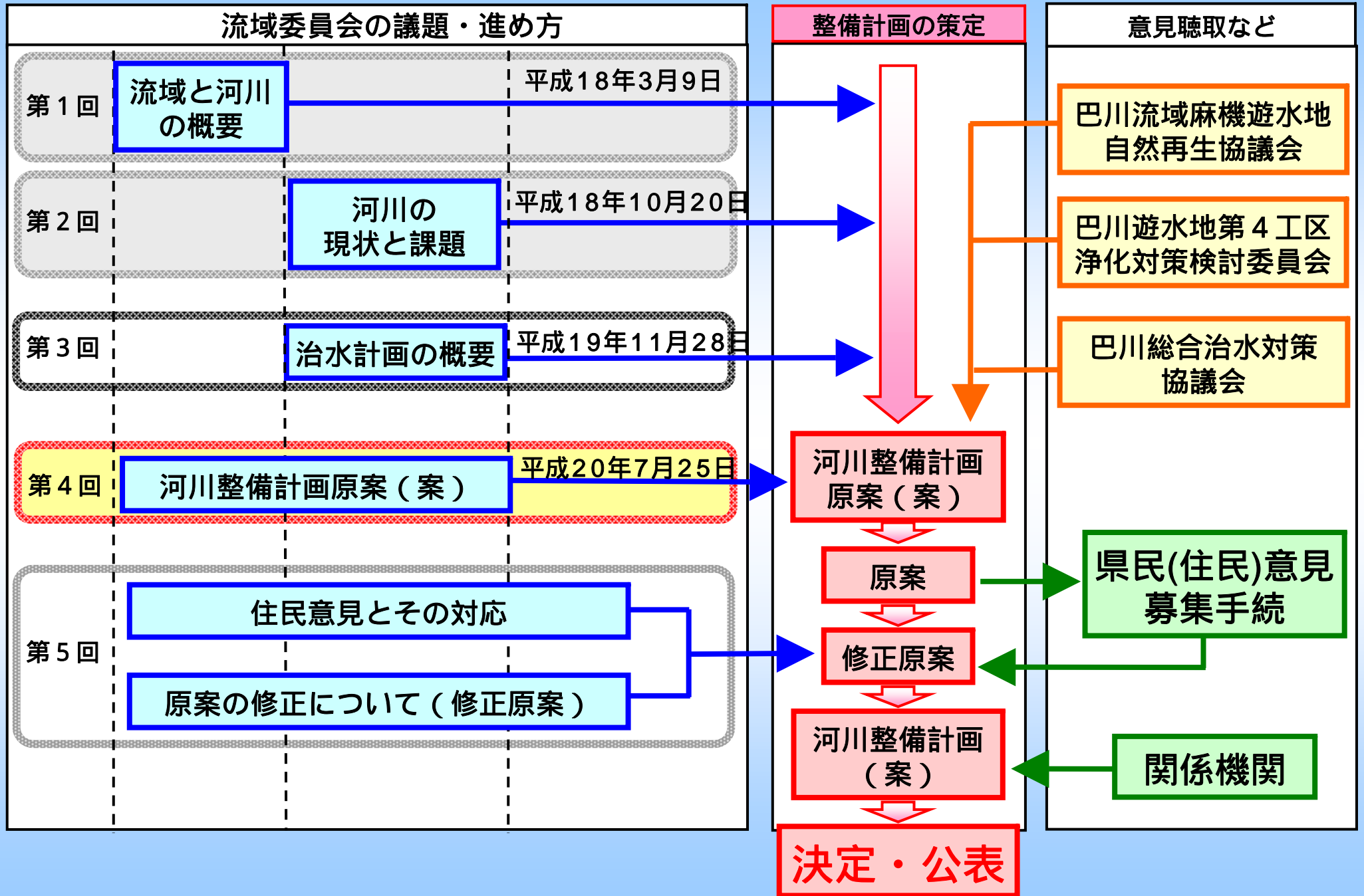
**河川整備計画** 河川整備基本方針を具体化する概ね20～30年間の計画

〔内容〕河川工事、河川の維持の内容



相互に反映

**河川工事、河川の維持**



## 2. 巴川水系河川整備計画(原案) について

二級河川巴川水系  
(全域)



「巴川水系河川整備計画」は、

対象となる河川は...

巴川水系の「巴川」、「大谷川放水路」  
などの18河川(2級水系区間)

定める内容

河川管理者が、河川法に基づいて、  
実施する河川整備の内容

巴川水系の河川管理者

巴川、大谷川放水路など17河川

大正寺沢川

静岡県  
静岡市

## 1. 流域及び河川の概要

- 1.1 流域の概要
- 1.2 河川の概要

## 2. 流域の現状と課題

- 2.1 治水に関する現状と課題
- 2.2 河川の利用及び水利用に関する現状と課題
- 2.3 河川環境に関する現状と課題
- 2.4 河川と地域との関わりに関する現状と課題

## 3. 河川整備の目標に関する事項

- 3.1 河川整備計画の基本理念と基本方針
- 3.2 計画対象区間
- 3.3 計画対象期間
- 3.4 洪水等による災害の発生防止又は軽減に関する目標
- 3.5 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
- 3.6 河川環境の整備と保全に関する目標
- 3.7 河川と地域との関わりに関する目標

## 4. 河川整備の実施に関する事項

- 4.1 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに  
河川工事の施行により設置される河川管理施設等の機能の概要
- 4.2 河川の維持の目的、種類及び施行の場所
- 4.3 その他河川の整備を総合的に行うために必要な事項



## 1. 流域及び河川の概要

[ P1 ~ P28 ]



## 2. 流域の現状と課題

[ P29 ~ P63 ]



## 3. 河川整備の目標に関する事項

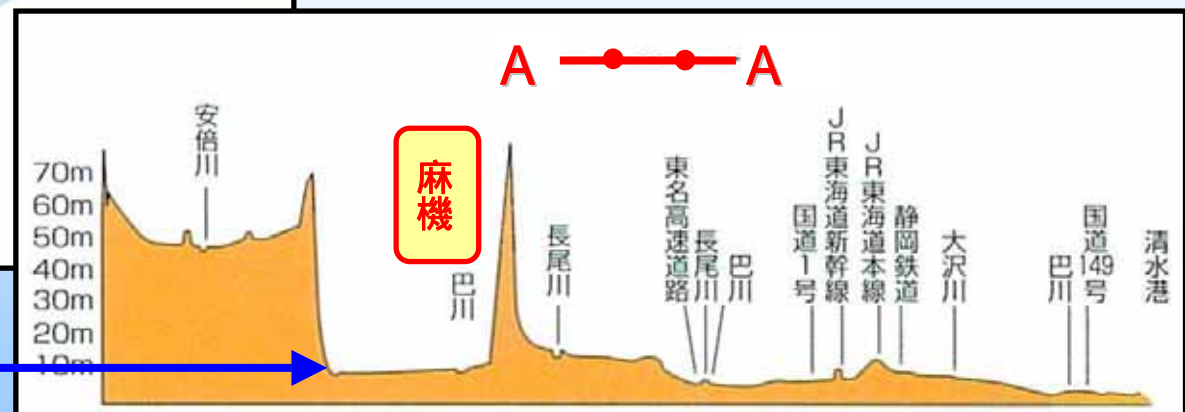
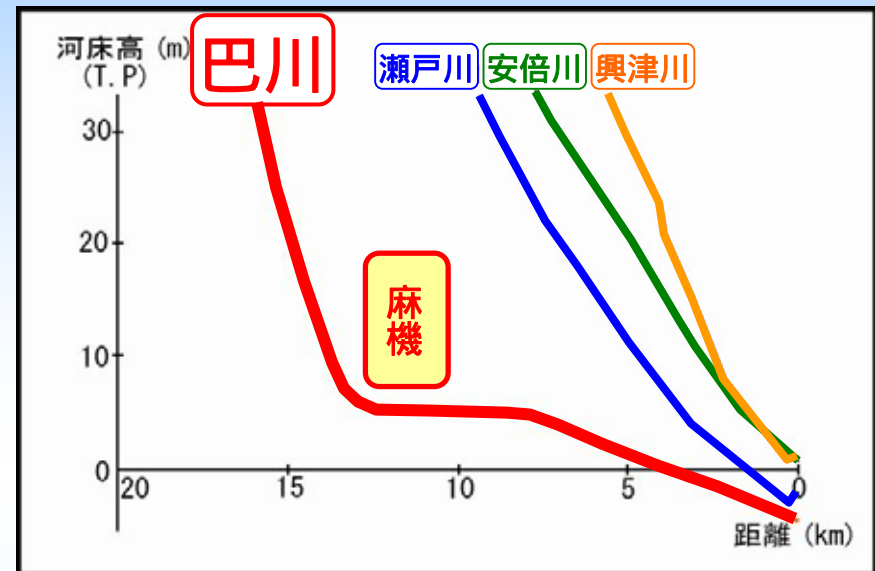
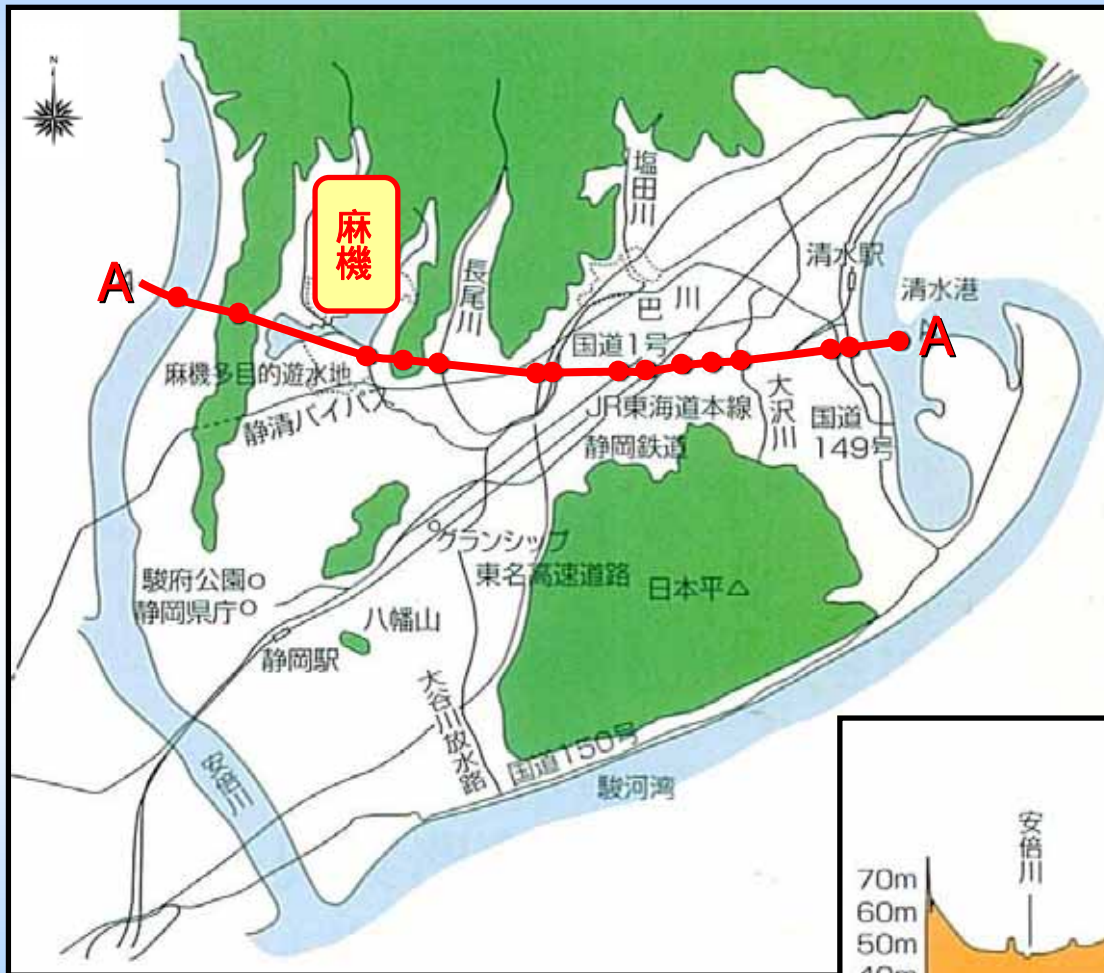
[ P64 ~ P77 ]



## 4. 河川整備の実施に関する事項

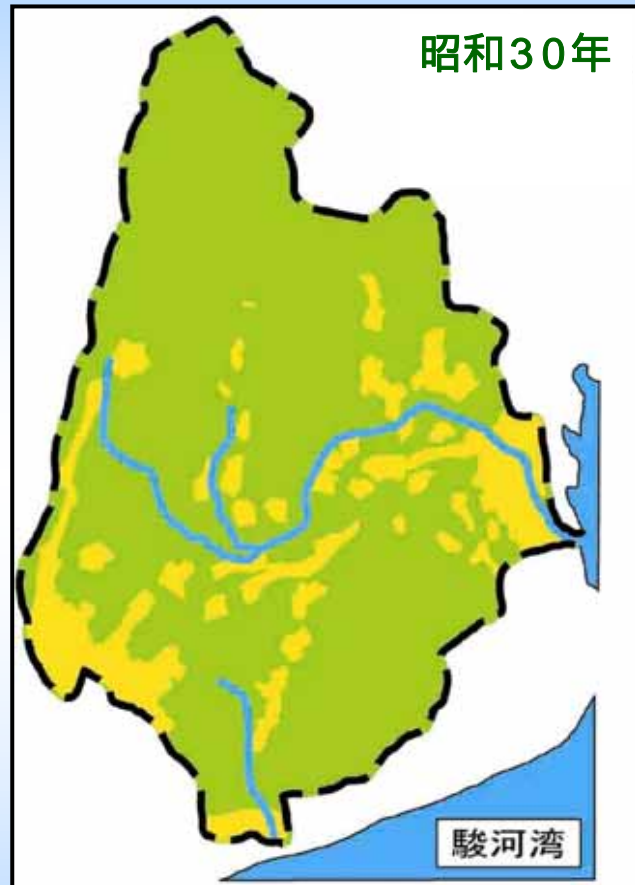
[ P78 ~ P79 ]

巴川本川の河床縦断勾配は1 / 250 ~ 3,500と緩やかである。



T.P.+7.00 ~ 8.00m

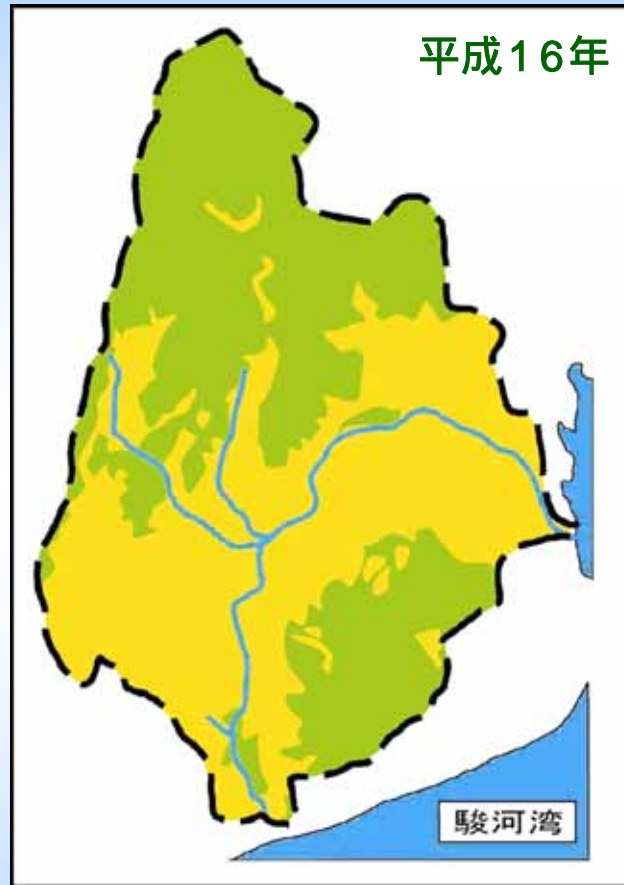
巴川流域は昭和30年以降に急激な市街化が進み、多くの人口と資産が集中している。



昭和30年

〔市街化率〕 **21%**

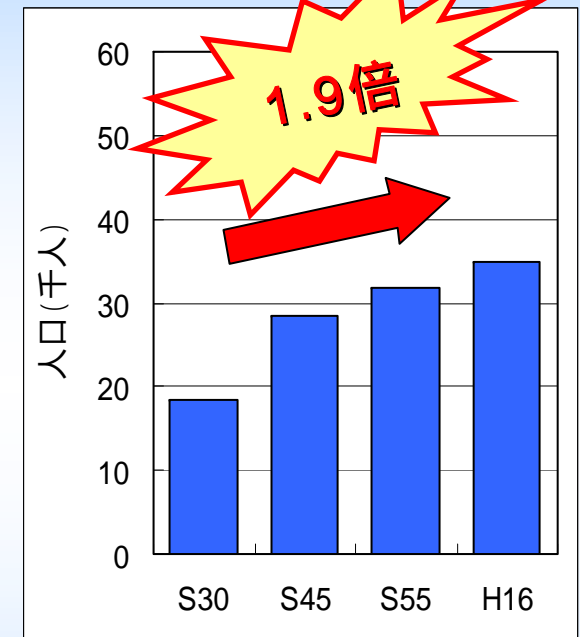
〔人口〕 **18万人**



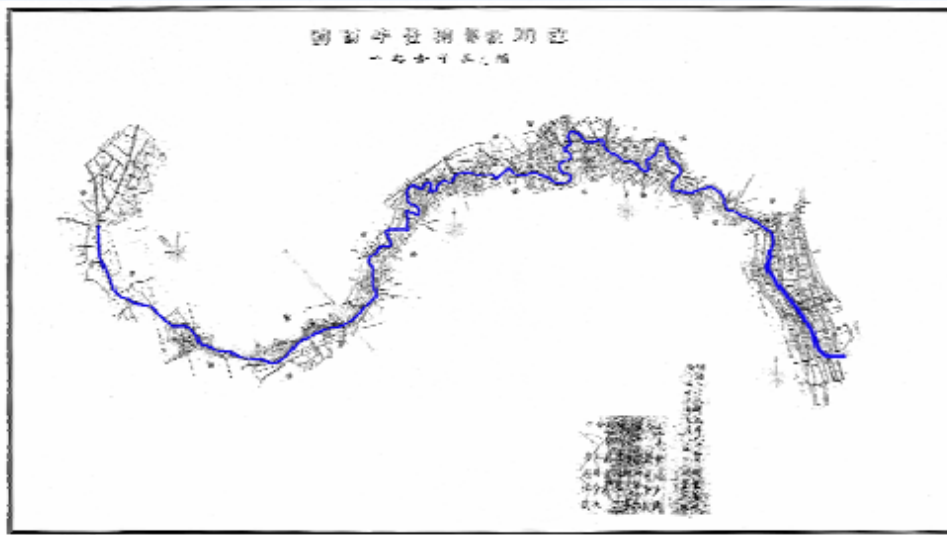
平成16年

〔市街化率〕 **50%**

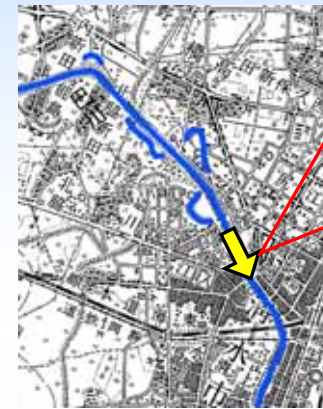
〔人口〕 **35万人**



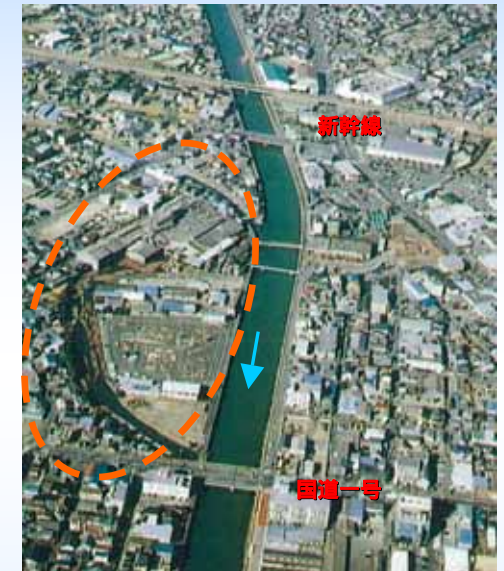
明治以降、巴川の河川整備は流域の発展に大きく寄与。  
巴川水害予防組合が明治37年に設立。明治40年より巴川改修事業が開始。  
大正10年に現葵区上土までの改修が完了。



巴川改修測量平面図（明治40年改修）



S34年当時の地形図



旧河道の状況（清水区東大曲町）



巴川の改修状況  
（明治43年）



巴川改修記念頌徳碑  
（大正14年）



巴川改修記念の碑  
（弥生緑地下流）

河川に対する信仰や伝統的な風習が伝えられている。  
河童や「沼のばあさん」の伝説がある。



巴川灯ろうまつり



水神社



稚児橋の河童のモニュメント



諏訪神社

# 巴川水系河川整備計画(原案)

1. 流域及び河川の概要

[ P1 ~ P28 ]



**2. 流域の現状と課題**

[ P29 ~ P56 ]



3. 河川整備の目標に関する事項

[ P64 ~ P77 ]



4. 河川整備の実施に関する事項

[ P78 ~ P79 ]

近年最大の洪水被害は、七夕豪雨(昭和49年7月)で、床上・床下浸26,156棟、  
浸水面積2,584ha、一般資産等被害額213億円。

総雨量：508 mm  
最大雨量：84.5 mm / 60分



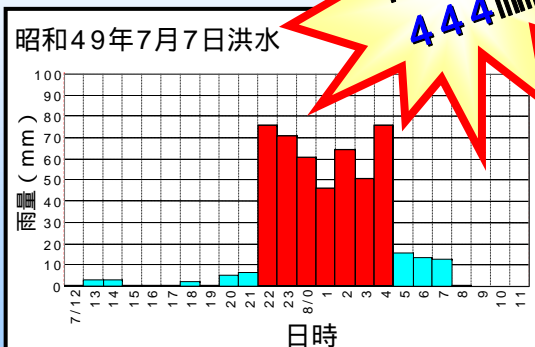
巴川・長尾川・継川合流点



長尾川



清水銀座



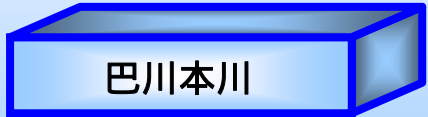
7時間で  
444mm



県、静岡市、清水市は昭和55年9月に巴川流域総合治水対策協議会を組織。  
 「巴川流域整備計画」を策定。段階的な整備を進めている。



総合治水対策の導入(S57)  
 市街化の進展が著しく、従来の河川改修のみでは、早期の治水安全度向上が望めない



■改修前  
 30mm/hr



■流域整備計画(S57)  
 58mm/hr (1/5)



■新流域整備計画(H11)  
 69mm/hr (1/10)



河川改修・放水路・遊水地のハード対策と、適正な土地利用の誘導、開発による流出の抑制のソフト対策を含めた総合治水対策事業が行われている。



1/10降雨に対するメニュー

麻機遊水地第は3工区（55ha）、第4工区（32ha）が整備済み。



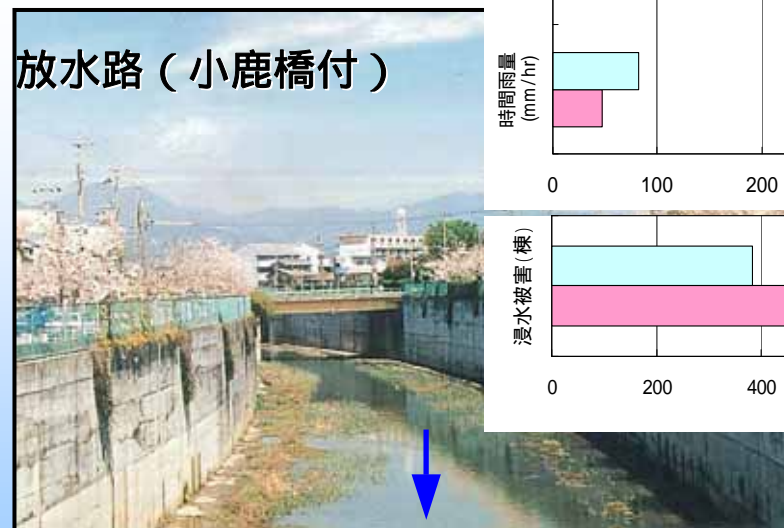
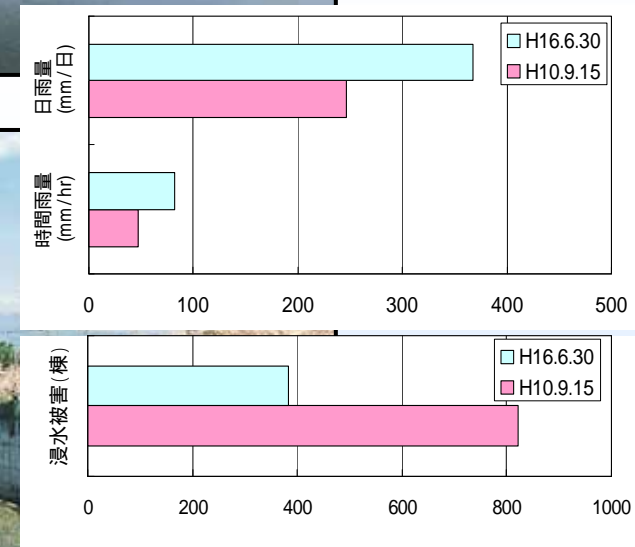
平成16年10月の出水状況



大谷川放水路の完成（H11.5）により、浸水被害は大幅に軽減。



平成10年9月15日の台風5号と  
平成16年6月30日の豪雨の比較



近年においても、平成15年、平成16年と立て続けに記録的な豪雨に見舞われ、内水氾濫を主な原因とした浸水被害が発生している。

和暦	月	降雨要因	時間雨量 (mm)	総雨量 (mm)	浸水面積 (ha)	浸水家屋(戸)	被害額 (億円)
昭和57年	9	台風18号	48	497	456	4,312	47
昭和58年	9	台風10号	48	275	454	1,190	12
昭和62年	8	寒冷前線	87	279	18	1,201	18
平成2年	8	台風11号	39	216	224	574	9
平成3年	9	台風17~19号	85	523	254	367	11
平成10年	9	台風5号	47	248	212	821	13
平成13年	9	台風15号	44	320	136	43	
平成14年	7	台風6号	45	319	180	72	1
平成15年	7	豪雨	<b>112</b>	345	158.8	860	
平成16年	6	台風8号	82	<b>368</b>	41	383	

平成16年6月30日洪水  
葵区沓谷愛宕霊園付近



静岡豪雨  
床上、床下浸水341戸  
県内鉄道、道路網スタスタ  
上砂崩れ8人避難

南アルプスに衝突  
移動雨雲が強力に  
特異な3連降雨なる

平成16年7月1日 中日新聞

近年の浸水状況(巴川中・下流部 平成16年6月30日)

流域の現状と課題



愛宕霊園付近(葵区沓谷)



継川橋付近(葵区瀬名川3丁目)

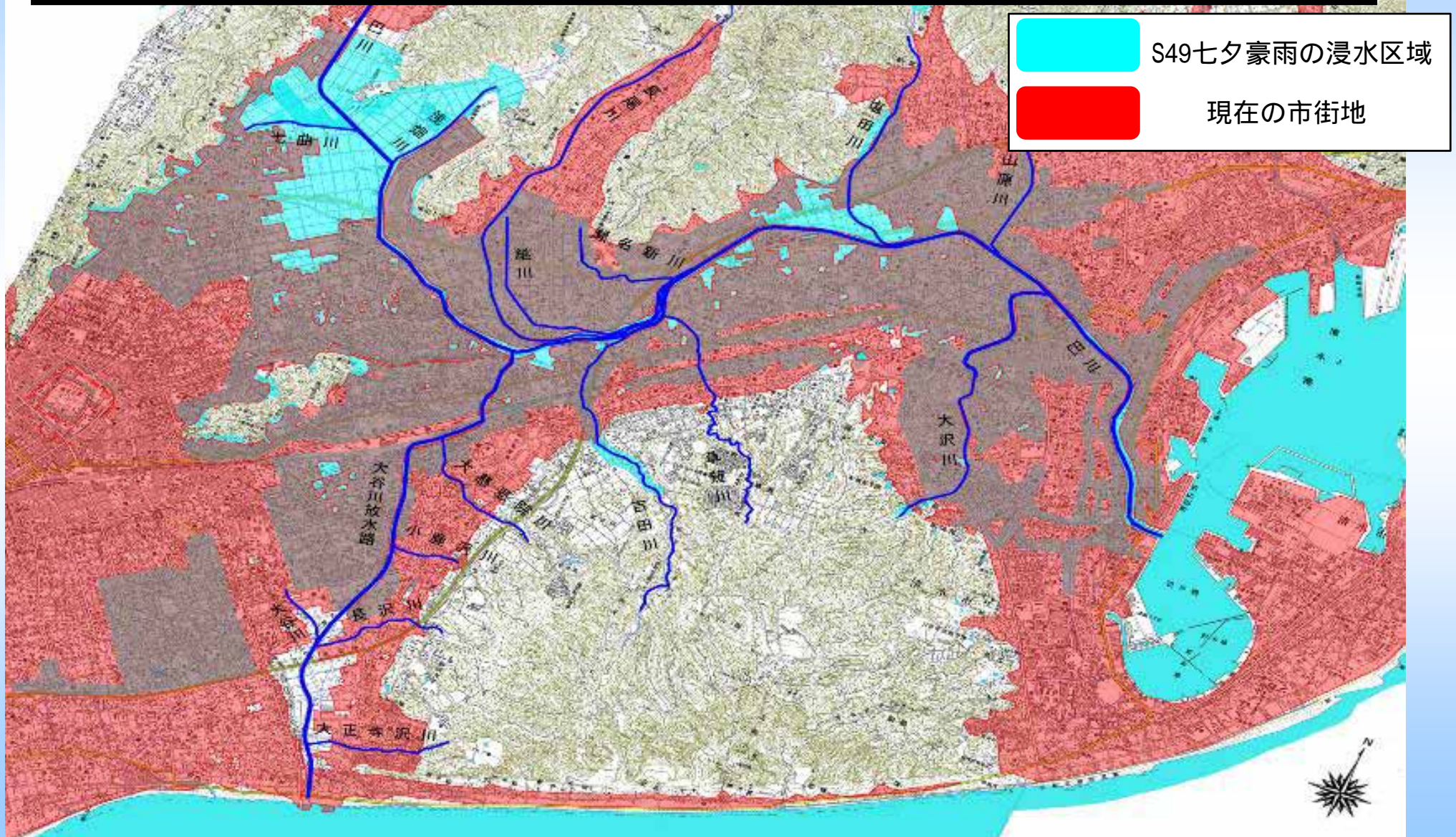


渋川橋付近(清水区江尻台町)



南幹線(清水区春日2丁目)

市街化が進み人口や資産が集中しているため、ひとたび氾濫、破堤が起これば、甚大な被害を起こすおそれがあります。



農業用水として約 $0.1\text{ m}^3/\text{s}$ の許可水利、かんがい面積 $440\text{ ha}$ の慣行水利があり、これまでに大きな渇水被害は発生していない。

	箇所数	取水量 ( $\text{m}^3/\text{s}$ )	かんがい面 (ha)
許可水利権	3件	代掻き期 $0.15$ $0.14$	$77.9$
慣行水利権	10件	$0.92$	$438.0$

河口から千歳橋（ $1.9\text{ k}$ ）までは河川区域と港湾区域が重複している。  
プレジャーボートの係留適正化を推進している。



市街地における貴重なオープンスペースとして、公園や親水護岸が整備されている。



高部みずべ公園



長尾川 (水辺プラン21)

環境学習の場や地域の祭典の舞台として利用されている。



麻機遊水地自然観察会



大沢川でのお祭り



市街地を流れる支川は、河川沿いまで建物がせまり、護岸が整備され、人が水と触れ合える環境が乏しい。

草薙川の現況

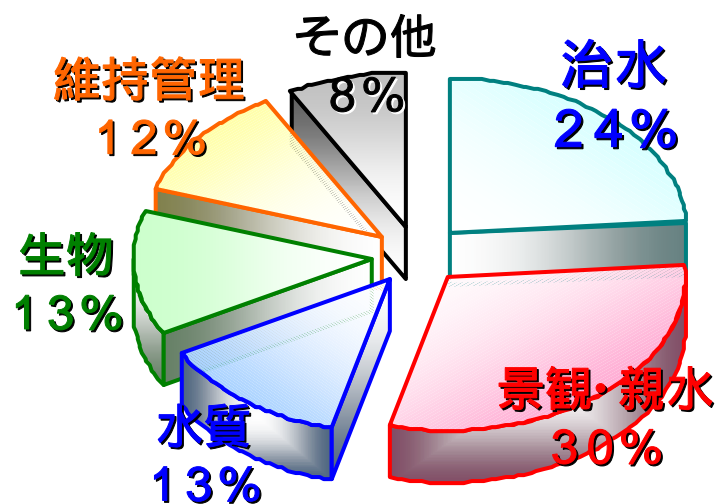


吉田川の現況



各地で豊かな自然環境が体感できる場として利用されつつも、さらに多くの人々が身近な水辺の自然環境と触れ合うことを望んでいる。

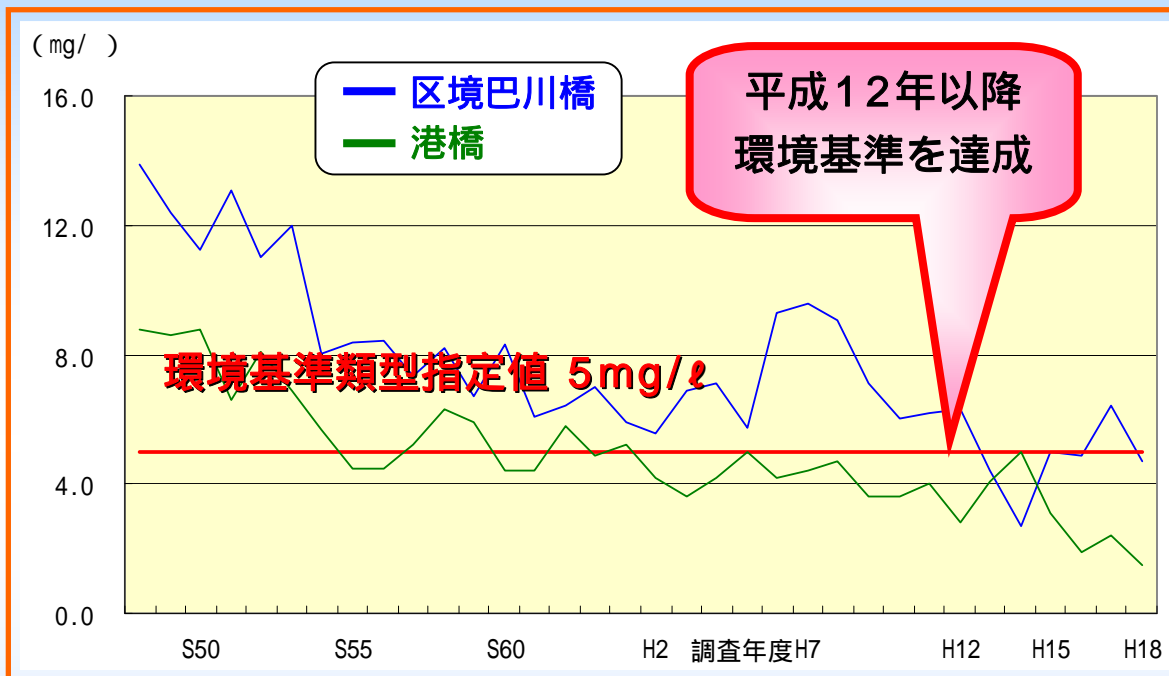
### 意見交換会の意見分類



#### 意見交換会 主要な意見

- 「川辺の散策路等の親水施設がほしい」
- 「四季を通じて川に親しめるように...」
- 「子どもが安全に水辺へ近づけるように...」

巴川の環境基準はC類型（環境基準類型指定値の5mg/ℓ）に指定、水質は改善傾向にあるものの、家庭からの排水による支川の汚れが大きい。



河川浄化の状況 -底泥の浚渫-

動植物の生息環境は、上流部、中流部、下流部、麻機遊水地、大谷川放水路、支川の大きく6つに分類することができる。

区間	魚類、鳥類、植物	
巴川上流部	オオヨシノボリ、タカハヤ、オオルリ、セキショウ、ツルヨシ	オオヨシノボリ、ヒラテテナガエビ
中流部	オイカワ、コイ、フナ類、モツゴ、メダカ、カワアナゴ、ヌマチチブ、コサギ、セグロセキレイ、セイタカヨシ、オギ、ベニシジミ	アユ、シマヨシノボリ、ヌマチチブ、スジエビ、モズクガニ
麻機遊水地	モツゴ、ギンブナ、トウヨシノボリ類、ハス、ヒメガマ、タチヤナギ	
下流部	カワアナゴ類、ハゼ類、チワラスボ、ボラ、マハゼ、チチブ、ヒナハゼ、ヒメハゼ、ユリカモメ、カワウ、ヨシ群落	ヌマチチブ
大谷川放水路	ヌマチチブ、フナ類、コイ、メダカ、カルガモ、アオサギ、ヒメガマ、マコモ、ヨシ	ボラ、マハゼ、ウナギ類、アユ、アユカケ、カワアナゴ、テンジクカワアナゴ
長尾川	カワヨシノボリ、アマゴ、タカハヤ、アユ、イワツバメ、カワガラス	
大沢川	タカハヤ、オオヨシノボリ、シマヨシノボリ、オイカワ、モツゴ、ボラ、アユ、メダカ、ソメイヨシノ	



メダカ (絶滅危惧IA類)



コサギ



ヒメガマ

人々との関わりによって形成された景観が巴川の特徴を創出している。

巴川河口部：中高層建築と係船施設



巴川中流部：地域住民が集う親水公園



護岸への落書きやゴミの不法投棄などが問題となっている。



護岸への落書き（JR橋）



ゴミの不法投棄（麻機遊水地）

良好な生態系、里地里山環境にあった人と自然との共生、そして周辺の自然とのつながりを取り戻し後世に伝えるために「自然再生協議会」による取り組みが始まっている。

自然再生協議会



植物の観察会



現地調査



バードウォッチング（麻機遊水地）



# 巴川水系河川整備計画(原案)

1. 流域及び河川の概要

[ P1 ~ P28 ]



2. 流域の現状と課題

[ P29 ~ P57 ]



**3. 河川整備の目標に関する事項**

[ P58 ~ P63 ]



4. 河川整備の実施に関する事項 [ P78 ~ P79 ]

## 河川整備の基本理念

治水・利水・環境のバランスのとれた川づくりを目指し、流域が一体となって河川整備を進めていく。

- 安心して暮らせる川づくり
- 魚はね緑をうつす川づくり
- 地域の歴史と水辺文化を育む川づくり

(巴川水系河川整備基本方針)

## 計画対象区間

対象河川：巴川水系の18河川（県及び市が管理する二級河川の区間）

## 整備期間

今後概ね20年



**洪水等による災害の発生防止または軽減に関する目標**

近年、最大の被害が生じた平成15年7月洪水と同規模の降雨による洪水を安全に流下させることを目標とし、これまでの総合治水対策特別事業にて官民が流域一体となり取り組んできた段階的な治水安全度向上策の一貫性を踏まえ、時間当たり69mmの降雨規模（概ね10年に1回発生する降雨）による出水に対して、洪水を安全に流下させ、溢水、破堤などによる家屋被害の発生を防止するとともに内水域の雨水を排除しうる河道を確保することを目標とする。



巴川（麻機遊水地第1・2工区）、大谷川放水路、大沢川の河川工事

「特定都市河川浸水被害対策法」の施行（下水道との連携）

県・市合せ約16万m<sup>3</sup>の流域対策

超過洪水に備えた減災対策（啓発・啓蒙）

河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標

水利用、動植物、景観などに配慮しつつ合理的な水利用の促進を図る

健全な水循環系の構築を目指す。（農地や森林の多面的機能の保全）

住民意見の反映と活力の発揮、住民参画による川の魅力再発見

## 河川環境の整備と保全に関する目標

治水・利水・環境との調和。（住民や有識者との連携）

多様な動植物が生息・生育・繁殖し、人々が水とふれあえる水環境の保全・創出  
（市民や下水道管理者と連携）

ダイオキシン類拡散防止対策を着実に実施。（麻機遊水地第4工区）

生態的なつながりを考慮し、多様な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生。

麻機遊水地の湿地環境の保全、再生に努めるとともに、他の地域への情報発信を積極的に行い、かけがえのない地域のシンボルとして次世代に継承する

良好な河川景観の保持や川と調和した沿川のまちづくりに寄与（静岡市と連携）。

適正な河川空間利用を誘導するとともに、良好な河川景観の形成に努める。

## 河川と地域との関わりに関する目標

希薄となった河川との関わりを再構築し、**次世代へ引き継ぐ**。

巴川特有の**流域の歴史**、**伝統的行事**などを発掘・育成。

**個性ある地域づくり**に資する河川整備を推進する（地域住民と協働）。

河川に関する自然・歴史・文化や治水・河川整備に関する**情報を積極的に幅広く提供**

河川**上下流の流域連携**、**ネットワーク形成**を支援

河川美化活動に対し「**リバーフレンドシップ**」制度の普及・推進

地元有志や地域団体などによる川づくりに関する諸活動に対する行政支援・協力の推進

# 巴川水系河川整備計画(原案)

1. 流域及び河川の概要

[ P1 ~ P28 ]



2. 流域の現状と課題

[ P29 ~ P57 ]



3. 河川整備の目標に関する事項

[ P64 ~ P77 ]



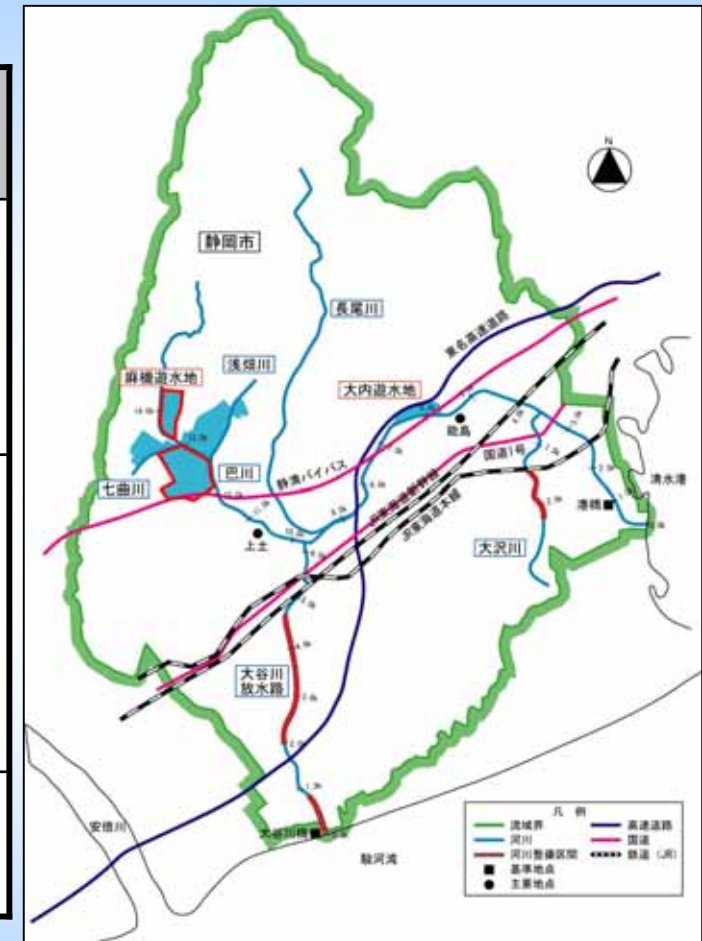
**4. 河川整備の実施に関する事項**

[ P78 ~ P79 ]

河川工事の種類及び施工場所

主要な整備箇所

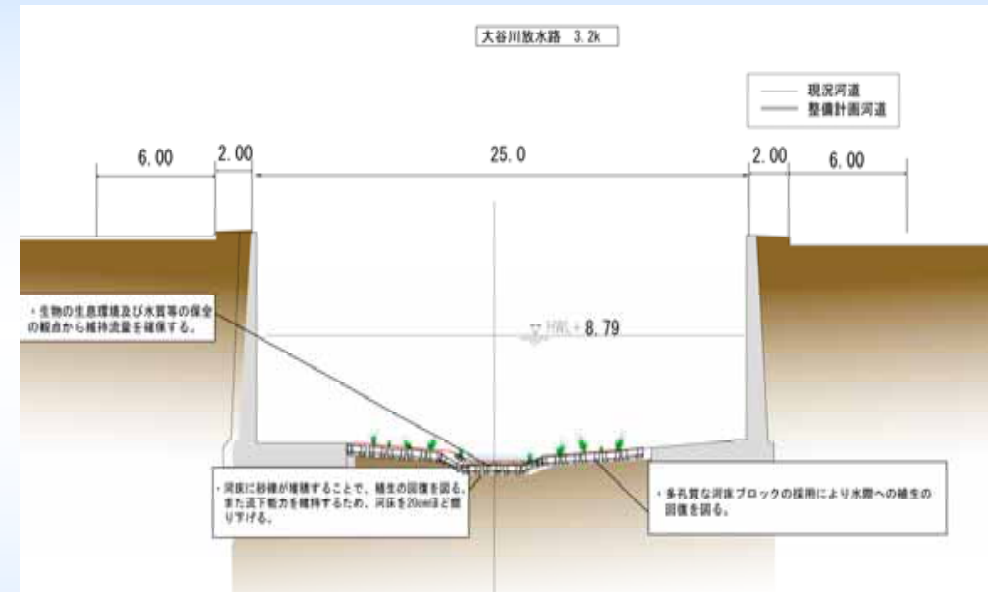
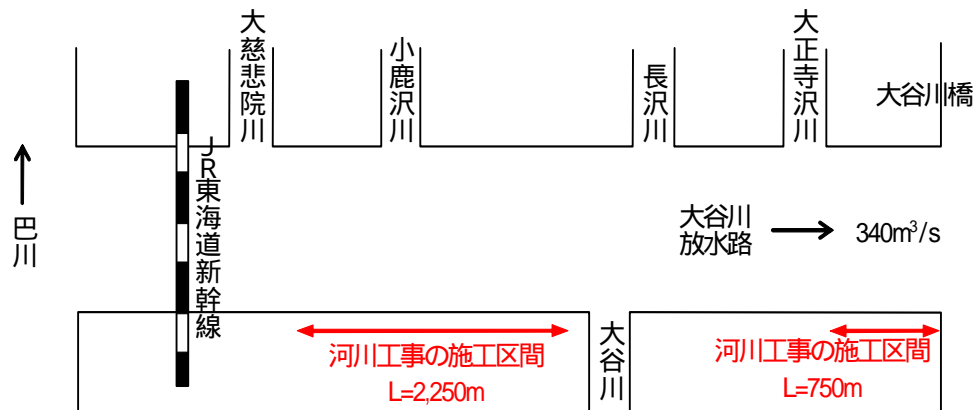
河川名 遊水地名	整備区間等	面積 延長等	主な工種
麻機遊水地	第1工区 巴川13.4 ~ 14.3k 第2工区 巴川12.0 ~ 13.1k	第1工区 22ha 第2工区 51ha	築堤、掘削、 越流堤
大谷川放水路	0.0 ~ 0.75k (駿河湾 ~ 水上1号下流) 2.1 ~ 4.35k (片山1号橋上流 ~ 池田躰上流橋)	750m 2,250m	護床工
大沢川	1.62 ~ 2.57k (JR東海道本線 ~ 船越橋)	950m	掘削、護岸 工





## 2. 大谷川放水路

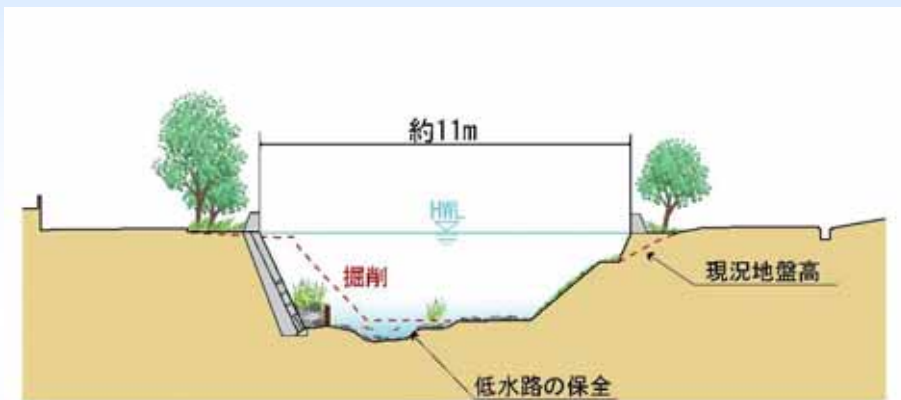
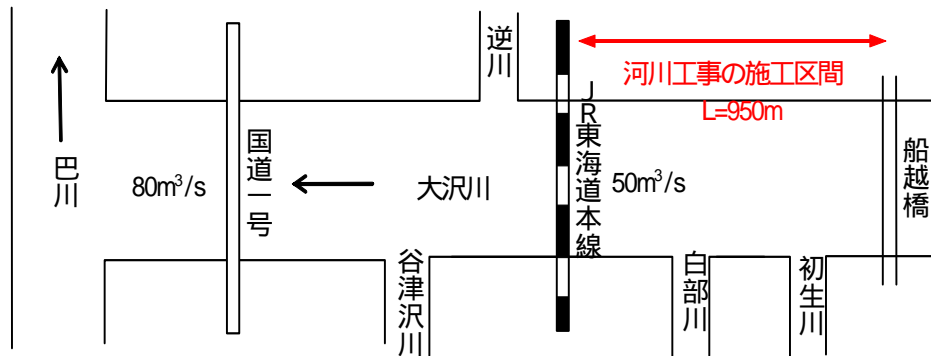
河床部の護床工を実施する。実施にあたっては、水際への植生の回復を図るため多孔質な河床ブロックを採用するなど、河川環境に配慮した工事を行う。





### 3. 大沢川

JR東海道本線から船越橋付近までの約950m区間において、掘削、護岸工等の河川改修を行う。河川改修にあたっては、大沢川の有している自然の回復力を活用し、瀬や淵の創出、水生生物の保全と復元を図る。



※断面形状は必要に応じて変更する

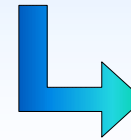


## 4．雨水貯留浸透施設の設置

公共公益施設における雨水貯留施設は現在までに約51万 $m^3$ が設置されている。今後とも引き続き県立高等学校や公園などの公共公益施設に約16万 $m^3$ の新規流域貯留施設を整備し、洪水の流出抑制、流域の保水・遊水機能の維持確保に努める。



通常



大雨時

## 5．その他の河川工事

県と市で構成される「巴川流域総合治水対策協議会」の体制強化を図り、雨水貯留浸透施設の設置などを含めた総合的な治水対策を円滑に推進する。横断工作物などにより局部的に上下流の流下能力バランスが損なわれている箇所は、施設管理者と協議の上、局部的な河道改修を実施する。

# 河川の維持管理

## 【堤防及び護岸等の維持管理】

- ・ 巡視

## 【河道内堆積土砂及び植生等の維持管理】

- ・ 動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮、リバーフレンドシップ

## 【水門等河川工作物の維持管理】

- ・ 定期点検、適正な維持管理

## 【水質及び水量の監視】

- ・ 合併浄化槽への切替、環境負荷軽減策

## 【河川環境の整備と保全】

- ・ 地域住民、学識者などと連携・協議
- ・ 上下流及び周辺との連続性
- ・ 水辺の改善
- ・ 順応的管理手法の実施
- ・ 情報の蓄積
- ・ 巴川流域麻機遊水地自然再生協議会
- ・ ダイオキシン類拡散防止対策
- ・ 緊急活動体制の強化
- ・ 魅力的な河川環境の形成



河川パトロールの状況

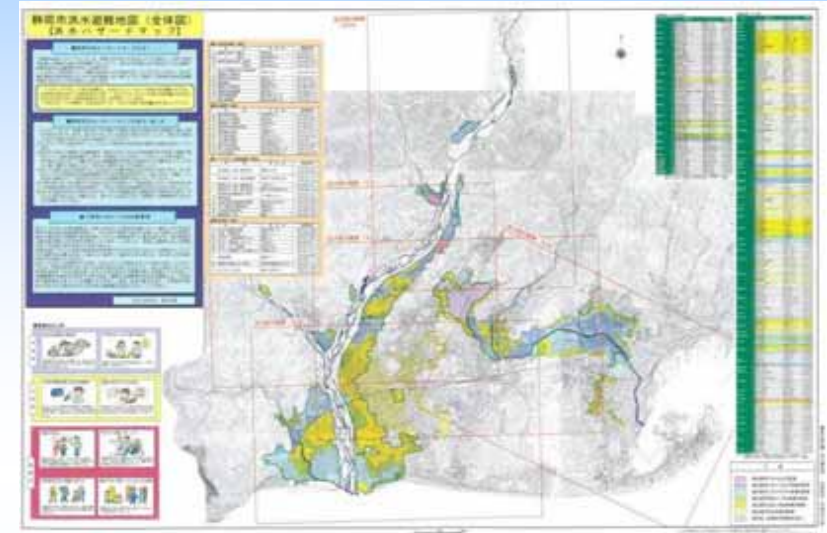


図 - 常念川水門 -清水区松井町他-

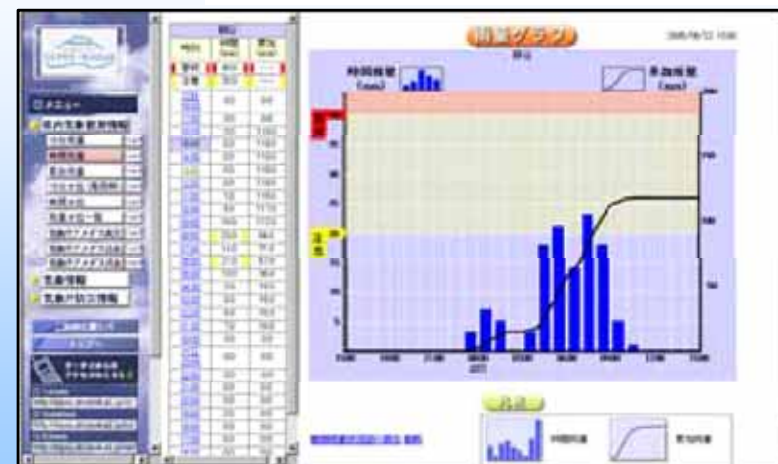
## 総合的な被害軽減対策に関する事項

整備目標や整備途上の施設能力を上回る洪水が発生した場合でも、被害の軽減が図れるよう、関係機関や流域住民との連携を強化し、地域防災力の向上に努める。

- ・「巴川総合治水対策協議会」
- ・「洪水ハザードマップ」等情報の公開
- ・河川情報の提供



静岡市洪水避難地図（全体図）  
-洪水ハザードマップ-



## 流域との連携、流域における取り組みへの支援に関する事項

巴川水系の各河川を「地域の身近な環境」であるとの意識を根付かせ、河川愛護や美化に対する意識を啓発するため、関係機関との協力や積極的な支援を行なう。

- ・ 自然保護や環境教育、防災教育の場を創出
- ・ パンフレットの作成
- ・ 子供向け冊子、HPによる情報発信
- ・ 出前講座の実施啓発活動の場や教材の提供
- ・ 職員の派遣

